

命の大切さ、いじめの理不尽さ伝えた

「心の宅急便」 最後の講演



最後の講演を行う(右から)ヒロコ・ムトーさんとハーブ奏者の長村美代子さん、スタッフの原田節子さん、栗山泉さん—相模原市民会館で

相模原でエッセイストムトーさん

世界中の誰よりもあなたがいい

全国の小中学校や保護者・教職員の会などで、命の大切さ、いじめの理不尽さを朗読で伝える活動「心の宅急便」を続けてきた横浜・市港北区のエッセイスト、ヒロコ・ムトーさん(69)が、講演活動に一区切りつけることになり、14日、相模原市民会館で最後のステージに立った。

ムトーさんが活動を始めたきっかけは、娘が中学時代に受けたいじめ。娘を立ち直らせたのは「今のままのあなたでいい」というムトーさんが毎日かけ続けた言葉だった。「いじめに悩む全国の子どもの心を『大丈夫』と包んであげたい」

と2007年、「心の宅急便」をスタートさせた。ムトーさんの朗読を、ハーブ伴奏の長村美代子さんから3人の友人が支え、7年間で1600回を超える講演をこなした。国内は山形から福岡、海外は米ワシントン州シアトルの小中学校や高校からも依頼を受けて講演し、子どもたちから寄せられた感想文は2万通を数える。講演依頼は今も絶えないうが、メンバーの多くが70代になったのを機に、活動に終止符を打つことを決意した。

この日は「県母と女性教職員の会」の記念講演として行われた。教職員や保護者約1000人を前に、ムトーさんは「一人一人の子どもに『世界中の誰よりもあなたがいい』と声をかけて。それがいじめ克服につながります」とメッセージを贈った。【上杉恵子】

横浜

KANAGAWA
yokohama@mainichi.co.jp

横浜支局

〒231-0005
横浜市中区本町
1の3 綜通横浜
ビル6階
☎045(211)2471
FAX045(211)2475
川崎支局
〒210-0004
川崎市川崎区宮
本町7の2
☎044(244)8518
FAX044(210)1457
さがみ支局
〒243-0417
海老名市本郷27
00の1
☎046(238)5840
FAX046(238)5881
小田原支局